

平成23年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	経済危機と社会インフラの複雑系分析
研究代表者	矢野 誠
審査の所見	<p>本研究は、「市場の質」をキーに据え、経済危機と社会インフラを複雑系によって分析するものである。研究代表者らは、「複雑系経済学」の構築において世界をリードしてきた上、「市場の質」という考え方を提唱し、市場の質の変化のメカニズムについて最先端の研究を行ってきた。その国際的な研究成果を踏まえ、理論分析に加えてデータ構築・実証にまたがる総合的な研究を行うことにより、本研究は、危機回避・脱却に向けた新たな政策パラダイムを確立することを目指している。テーマの独創性・重要性、及び応募者らの国際的業績から見て、優れた研究成果が期待できるため、特別推進研究として採択すべき課題であると判断した。</p>